

拝啓

現在、私たちは、文部科学省の科学研究費補助金の助成を得て、産科・婦人科医院および助産院におけるコミュニケーションについて研究を進めております。下記のような趣旨・手順により取材させていただければ幸いに存じます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

2006年 月 日

明治学院大学 社会学部

教授 西阪 仰

記

1. 研究の趣旨と目的

私たちは、産科・婦人科医院および助産院における意思・助産師・看護師などの医療専門家と患者や妊婦の方々との実際のやりとりを詳細に分析することにより、産科・婦人科におけるコミュニケーションがどう組み上げられているかを具体的に検討したいと考えております。

医師・助産師など医療専門家と妊婦・患者さんの視線や身体の動き、会話の流れを詳細に拝見し、このことを通して、最終的には、医師専門家の方々と妊婦・患者さんの双方において、より満足のできるコミュニケーションに貢献できるような結果を得たいと考えております。

2. 手順

問診・説明・健診・相談などの様子を、ビデオに収録させていただければと存じます。

もし途中でビデオに収められたくないような場面がございましたら、そのつどおっしゃっていただければ、カメラを別のほうに向け、音声だけ収録させていただくなど、させていただきます。

カメラの角度など、ご要望があればそのつどお申し付けください。

3. データ（ビデオテープおよびそれを書き起こしたもの）の取り扱い：研究グループからのお約束

(1) 学術・研究・教育目的以外には使用いたしません。

(2) データは、「承諾書」にてご承諾いただいた使い方だけをさせていただきます。「承諾書」の個々の事項につきご検討いただいたうえ、ご納得いただける項目にだけご承諾をいただければと考えております。（承諾書における「研究グループ」とは、下に挙げさせていただきました研究メンバー5名を指しております。基本的にこの5名が研究に使わせていただくこととなります。）また、次の点に配慮いたします。

(a) 文字化したものに関しては、（人名、地域名、施設名など）すべての固有名を変更し、個人・団体が特定できないよう取りはかかります。実際の画像の公表にご承諾いただいた場合も、不必要に画像を公表することはありません。

- (b) 実際の画像の公表にご承諾いただいた場合も、とくに論文・書籍・配布物など（広く流布するもの）で実際の画像を使わせていただくとき、そのつど事前に具体的に使用する箇所につきご了承をいただくようにいたします。
- (c) 実際の画像の公表にご承諾いただいた場合も、学会や講演会で画像を使わせていただくときは、基本的に、身体が露出している部分については黒フィルターで覆う等加工したり、不必要に顔部分を示さない等の配慮をいたします。
- (d) 論文・研究発表等、紙面で画像を使用する際には、絵に直す（トレースする）などプライバシーが守られる配慮を致します。
- (3) テープおよび書き起こしたものの内容につきましては、ご協力いただいた方がすべての権利を留保するものと理解します。一部または全部の削除、コピー等のご要望があれば、いつでもお応えいたします（テープのダビングをご希望の場合、お届け方法を、あわせてお知らせください）。
- (4) ビデオテープは、西阪の責任で厳格に管理いたします。
- (5) 医療におけるコミュニケーションがよりよいものになるよう、医療現場、医療者の教育、その他一般の教育や講演を通じて、研究のフィードバックをしていきたいと考えております。ご理解のうえ、ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

4. 謝礼

些少ではございますが、謝礼もご用意させていただきます。健診等の費用の一助となれば幸いに存じます。

以上でございます。

科学研究費研究のメンバー

〔研究代表者〕 明治学院大学 社会学部 教授 西阪 仰

〔研究分担者〕 筑波大学 人文社会科学部 専任講師 高木智世

〔研究協力者〕 東洋大学等 非常勤講師／REBORN スタッフ 白井千晶

早稲田大学 大学院社会学専攻 小村由香

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 大学院社会学専攻 川島理恵

連絡先

108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 明治学院大学 社会学部

西阪 仰

電話 080 5082 7805（携帯電話）

ファックス 03-3920-5694（自宅）

E-mail: augnish@soc.meijigakuin.ac.jp